VESON NAUTICAL | Oceanbolt A Veson Company

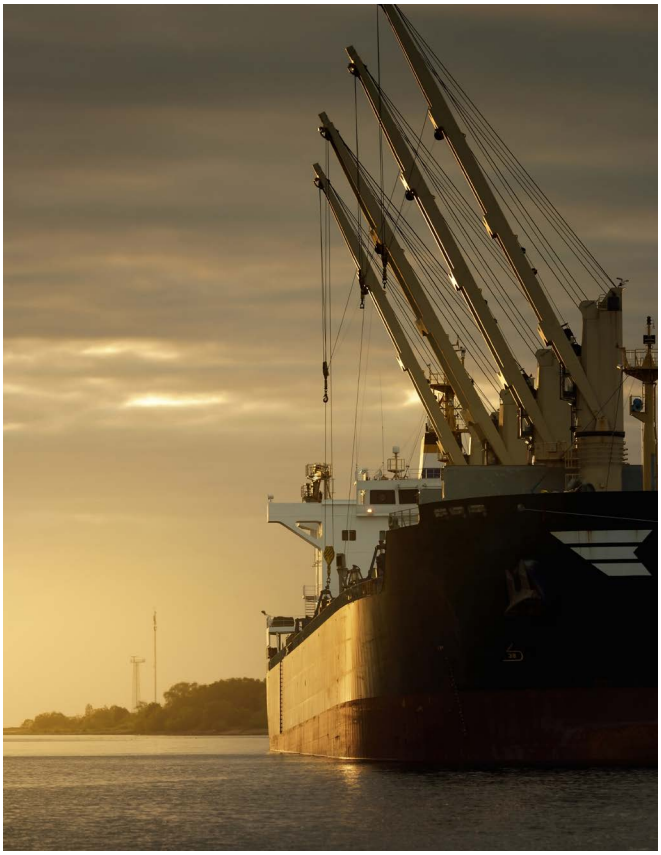
Veson社買収により Oceanbolt社での製品開発の推進

Oceanbolt — データインテリジェンスプラットフォーム

Veson NauticalはOceanbolt社の買収を2021年9月に発表しました。Oceanboltはコモディティ及び海運業界に対するデータインテリジェンスプラットフォームであり、コモディティ及び海運業のプロフェッショナルに対し十分な情報に基づいて商業的かつオペレーション上の意思決定を可能とするために海上輸送によるコモディティに対して透明性を提供します。

Oceanboltは以前では不透明であったコモディティ輸送に対して透明性を提供するため、クラス最高のAIS処理エンジンと独自の地理空間データベースを組み合わせることによってデータ生成をします。当アプローチの優位性は、フリートを完全にカバーし、海上の全ての船舶を把握し、そしてクラウド上で使用される近代的なプログラミング言語のOceanboltの一連のテクノロジーサービスにより、ユーザーはリアルタイムに地球上のすべてのドライバルク船に関する情報にアクセスが可能となります。

具体的には、ユーザーは個々の船舶またはコモディティトレードに至るまでの情報にアクセスが可能です。例えば、日本の鉄鉱石輸入に興味を持つユーザーは、ターミナルレベルや輸入量、そしてターンアラウンドタイムなどの表層情報にまでドリルダウンできます。下記チャートは、日本製鉄君津製鉄所への鉄鉱石輸入量に関するOceanboltへのクエリー結果です。



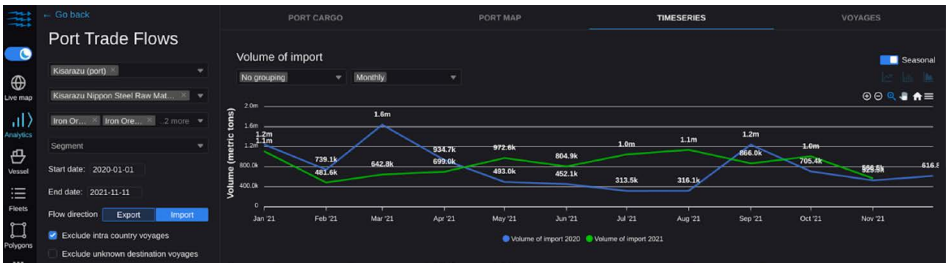


図1 – 2020年から2021年までの日本製鉄君津製鉄所への鉄鉱石輸入量を示すOceanbolt web app (https://app.oceanbolt.com/)からの画面抜粋

COVIDのパンデミック期間、発生した様々なサプライチェーンの停止によって我々は影響を受けました。ロックダウン、悪天候または運河の閉塞などサプライチェーンの停止を予想することは困難です。しかしOceanboltはドライバルク船オペレーションに係る真実の情報に光を当てることに役立ちます。当情報はユーザーが将来を見越してサプライチェーンの停止を見分けることをサポートし、優勢な条件に基づいて行動することを可能にします。

図2はOceanbolt web appで解析した日本製鉄君津製鉄所で荷揚げされた鉄鉱石のターンアラウンド分析を示しています。図が指し示す通り、鉄鉱石の輸入量増加によりターミナルでの船混みは2021年の方が大幅に高くなっています。(図1参照)

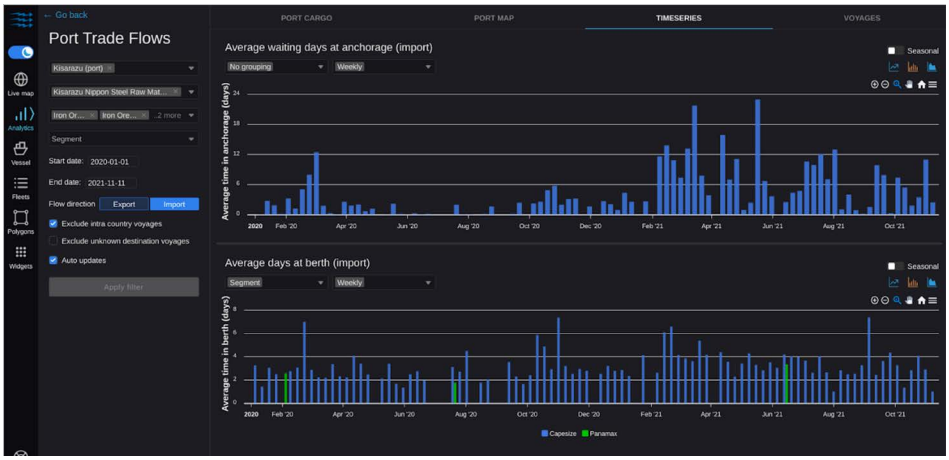
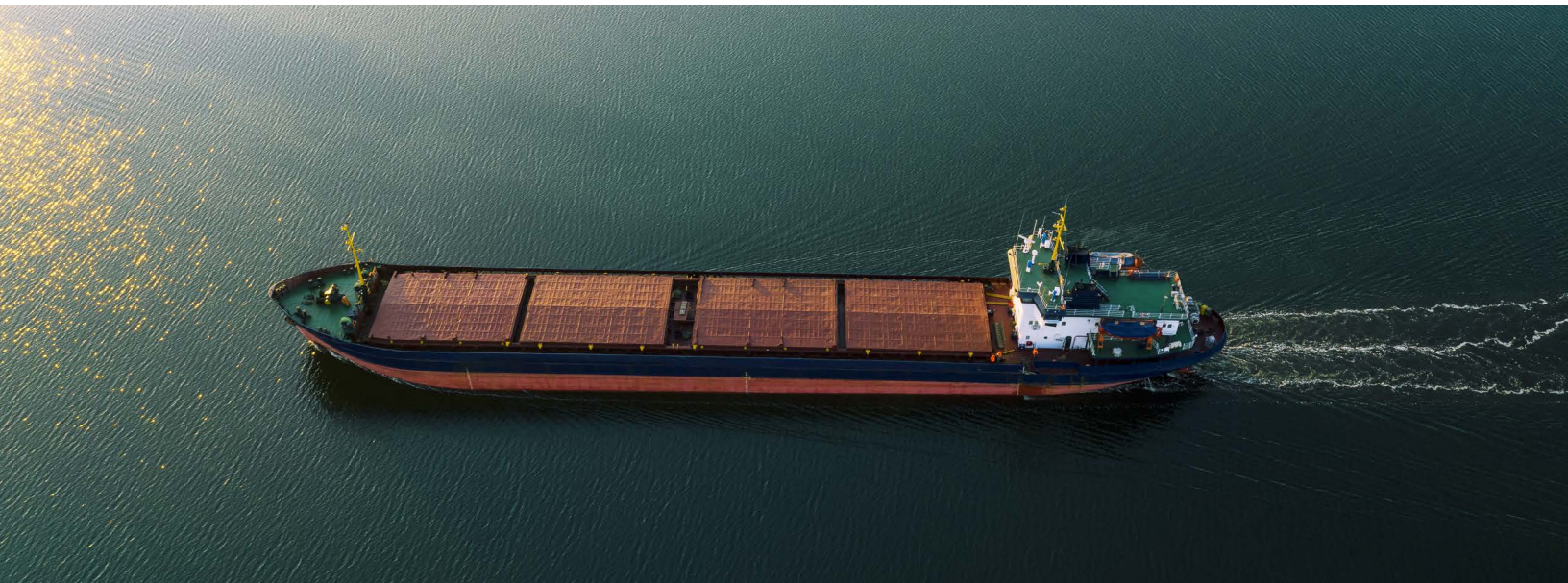


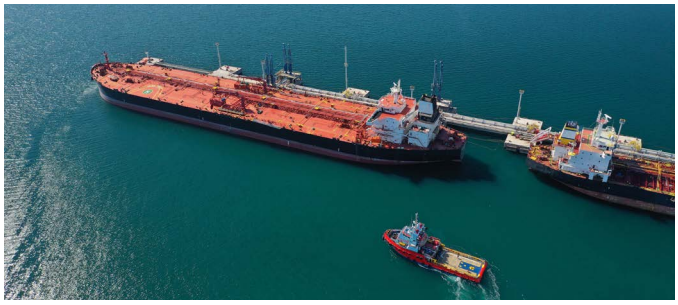
図2 – 2020年から2021年までの日本製鉄君津製鉄所への鉄鉱石輸入に係るターンアラウンドタイム(アンカーエリア及びバースでの時間)を示すOceanbolt web app (https://app.oceanbolt.com/)からの画面抜粋

Oceanboltの分析ツールの真の力は、特定の時系列を経時的に監視し、短期及び長期的なトレンドを特定できることにあります。従ってレポートと高度な分析(回帰分析や機械学習分析など)を強化するための一連のAPIを構築することは、Oceanbolt社の設立以来中心的な優先事項です。現在、OceanboltのAPIレイヤーはWebアプリの強化とともに、クエリーの自動化を支援し、データサイエンスおよび研究チームがデータスクラビングよりも分析により多くの時間を費やしたいクライアントにも開放されていま



Veson社とのパートナーシップ

現在、Oceanboltは製品ロードマップの迅速な実行を可能にするチームを拡大するためのリソースを持っています。Oceanboltはすでに4人のメンバーをチームに追加しており、APIとデータサイエンス機能を特に強化しています。これにより、高度な到着地予測やESG指標など、当面の製品計画の一部を推進させます。



この買収はOceanboltの製品ロードマップにとって重要である一方で、Veson IMOS Platform（VIP）ユーザーは、取引やオペレーション上の意思決定が行われる際に、Oceanboltのデータシリーズと直接インターフェースを取ることで便益を享受します。インテグレーション作業はまだ進行中ですが、すでに両システム間でデータ連携するための領域の一部を特定しています。

最新の製品ニュース

新しいチームメンバーが加わったことで、Oceanboltは最近、初期のESG製品である海洋保護区（MPA）アルゴリズムを発表しました。これは環境対策について報告する持続可能性会計基準委員会（SASB）のユーザーを支援します。要約すると、MPAは水生生物のために保護および保護されるように指定された領域で、例えばサンゴ礁保護のため保護されていると見做されているオーストラリアのグレートバリアリーフです。

Oceanboltは、MPAでの海上輸送の影響に関する自動レポートを提供します。この指標は手動計算ではコストと手間がかかりますが、Oceanboltの地理空間処理アルゴリズムは必要な統計を数秒で生成できます。ユースケースを説明するために、日本製鉄君津製鉄所への鉄鉱石輸入の分析を続けます。最近の航海の1つ、ケープサイズ船NSU KATSURA（IMO：9379260）です。この航海は2021年8月18日にオーストラリアのポートウォルコットで開始し、2021年9月17日に日本製鉄君津製鉄所で終了しています。

Oceanboltは、MPAでの海上輸送の影響に関する自動レポートを提供します。この指標は手動計算ではコストと手間がかかりますが、Oceanboltの地理空間処理アルゴリズムは必要な統計を数秒で生成できます。ユースケースを説明するために、日本製鉄君津製鉄所への鉄鉱石輸入の分析を続けます。最近の航海の1つ、ケープサイズ船NSU KATSURA（IMO：9379260）です。この航海は2021年8月18日にオーストラリアのポートウォルコットで開始し、2021年9月17日に日本製鉄君津製鉄所で終了しています。

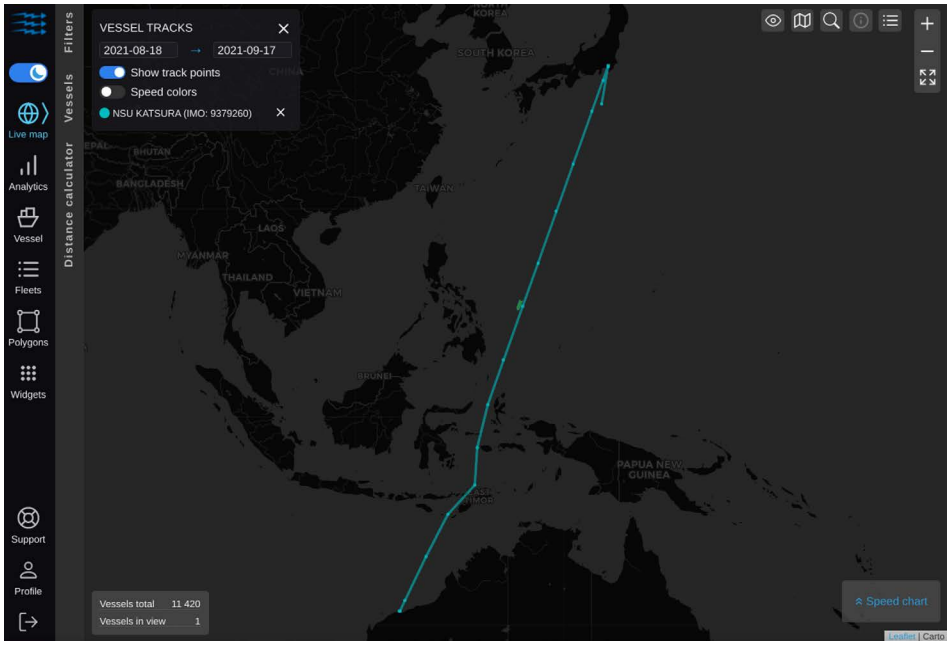


図3 –日本に寄港したNSU KATSURA（IMO：9379260）を示すOceanbolt web app (https://app.oceanbolt.com/)からの画面抜粋

これらの日付を使用してOceanboltのMPAアルゴリズムをもとに航海期間中のMPAへの全ての航行が特定できます。図4は、OceanboltのMPAアルゴリズムからの出力を示しています。NSU KATSURAは、2箇所のMPA（アルゴローリーテラスとダンピア）を合計7.0日間航行し、総航海期間（29.6日）の23%をMPAでの航行に費やしたことを意味します。この情報は、Oceanboltユーザーのドライバルク取引による環境への影響を明らかにし、SASBレポートの自動化をサポートします。

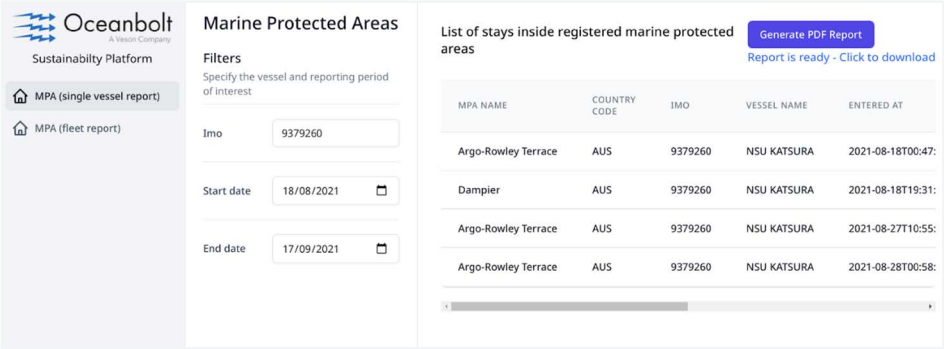


図4 –ダンピアから日本製鉄君津製鉄所への航海期間中にMPAを航行するNSU KATSURA（IMO：9379260）を示すOceanbolt MPAトラッキングアルゴリズムからの画面抜粋

VESON NAUTICAL

Boston +1.617.723.2727
Singapore +65.6225.4881
London +44.20.3397.0102
Tokyo +81(0)3. 4360. 8217
Houston +1.617.723.2727

www.veson.com

| Copyright © 2021 Veson Nautical. All rights reserved.